

北九州の組織連携ノウハウを活かした 防災体制改善研修を実施します

(独)国際協力機構(以下 JICA)と北九州市立大学環境技術研究所 災害対策技術研究センターは、草の根技術協力事業¹⁾『ハイフォン市への組織連携訓練マネジメント手法導入による防災体制改善プロジェクト』を2018年8月24日から実施しています。

ベトナム第3の都市ハイフォン市は、社会・経済活動の重要拠点である一方で、地球温暖化が原因と推定される気象災害(台風、豪雨水害)や、タンカー火災など工業地帯/港湾での大規模火災の危険性が増しております。災害による被害拡大を未然に防ぐため、様々な機関がうまく連携して災害対策に取り組める体制を作ることが重要課題となっています。

本事業ではハイフォン市消防警察の組織連携力や防災対応能力が向上することを目標としています。事業の一環として、ハイフォン市公安局から4名招聘し、北九州市で活用されている、研修から訓練にいたる段階的な能力強化を行う「組織連携訓練マネジメント手法²⁾」を学んでもらいます。

1. 概要

- 事業名：草の根技術協力事業『ハイフォン市への組織連携訓練マネジメント手法導入による防災体制改善プロジェクト』
- 事業対象地域：ベトナム社会主義共和国 ハイフォン市
- 事業実施団体：北九州市立大学環境技術研究所 災害対策技術研究センター
- 研修期間：2018年11月12日～2018年11月20日
- 研修参加者：ベトナム合計4名(取材を検討される場合、研修員名簿を共有します)

2. 取材可能日

11月13日(火)

9:00~12:00

○講義「日本の災害対応のしくみ：役割分担と組織」

○研修員による説明「ハイフォン市の防災体制概要」

場所：JICA九州(北九州市八幡東区平野2-2-1)

14:00~17:00

○危機管理室視察、市庁舎上階から市内の特徴を視察

講義「北九州市の防災：組織体制と地域防災」

場所：北九州市役所危機管理室(北九州市小倉北区域内1-1市役所本庁舎3階)

11月14日(水)

9:30~10:40

○JICA 課題別研修「消防・防災コース」展示事前訓練を見学

○地震体験車での地震体験

場所：北九州市消防局訓練研修センター(北九州市小倉北区東港 1-2-5)

14:00~17:00

○講義「大規模自然災害に対する北九州市消防局の対応について」

○研修員による説明「ハイフォン市の消防体制について」

場所：北九州市消防局(福岡県北九州市小倉北区大手町 3-9)

11月16日(金)

9:00~12:00

○講義「災害に強い組織づくりに向けて」

13:00~14:00

○「消防隊の机上訓練：危険物火災に備えた手順確認とディスカッション」を見学

場所：北九州市戸畑消防署(福岡県北九州市戸畑区新池 2-1-15)

3. 問い合わせ先

JICA 九州 市民参加協力課 東 TEL:093-671-8210 E-mail:Higashi.Marika@jica.go.jp	北九州市立大学 国際環境工学部 加藤 TEL: 093-695-3237 E-mail: tkato@kitakyu-u.ac.jp
---	--

¹⁾草の根技術協力事業とは、国際協力の意志のある日本の NGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICA が提案団体に業務委託して JICA と団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。参考 URL: <https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/what/index.html>

²⁾組織連携訓練マネジメント手法とは、4 段階(①講義形式の研修②災害対応業務とネットワークの整理を行う討論型机上訓練③情報伝達手順をシミュレーションで確認する通常型図上訓練④訓練中の情報伝達経路を詳細に追跡し、組織連携の課題を定量的に示す情報伝達・共有型図上訓練)で組織的災害対応能力を高める手法です。